

## 議事録

会 議 名	第 1 回学校関係者評価委員会	作成	岡田
-------	-----------------	----	----

開 催 日 時	2025 年 11 月 7 日(金) 10:00~11:00
開 催 場 所	2F 23教室
参 加 者 ( 敬 称 略 )	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 株式会社 NOTCH 花村嘉信（代表取締役）様 / 委員長</li> <li>・ 社会福祉法人つぼみ会 ライフスクール 中嶋雄一郎（理事長）様</li> <li>・ 社会福祉法人武蔵野会 リアン文京 野村美奈（施設長）様</li> <li>・ 公益財団法人児童育成協会 港区立麻布子ども中高生プラザ 太田紗由里 様</li> <li>・ 琉球リハビリテーション学院 小畑陽平（副学院長）様</li> <li>・ 公益財団法人新宿未来創造財団 岸田 様</li> <li>・ 日本児童教育専門学校 <ul style="list-style-type: none"> <li>校長 阿久津 撰</li> <li>副校長 岡田 倫太郎(司会)</li> <li>統括学科長 鈴木 八重子</li> <li>学科長 東郷 結香</li> <li>事務責任者 佐藤 貴彦</li> <li>広報課長 石橋 充</li> <li>就職課長 谷村 明門</li> </ul> </li> </ul>
ア ジ ェ ン ダ	<p>冒頭：校長挨拶</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 2025 年度自己評価報告書について</li> <li>2. 地域/産学連携について <ol style="list-style-type: none"> <li>①ちびっこ縁日について</li> <li>②子育て広場について</li> <li>③NEO チャ祭について</li> </ol> </li> <li>3. その他</li> </ol>
内 容	<p>冒頭：校長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 阿久津校長より、現状の学校経営状況について共有がなされた。</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.2025 年度自己評価報告書について（岡田） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度の重点目標と課題について以下 3 点が共有され、意見交換がなされた。</li> <li>・ 主な課題では、赤字経営、募集力、教育力等が共有された。</li> </ul> </li> </ol> <p>重点目標①組織戦略 課題発見・解決に自ら取り組める組織へと改善する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ビジョン・現在の課題・方針の発信を強化：変革意思を示すと良い。</li> <li>・ 複雑な評価・承認フローの整備を進める <ul style="list-style-type: none"> <li>↳管理職がメンバーの管理をするための体制を整える</li> </ul> </li> </ul>

- ・学内からは、研修制度の整備を積極的に進めたい旨発信があった。
  - ↳新入教職員の導入研修・全体研修・マネジメント研修を開始する
- ・学校のリスクマネジメント体制について話があり、構築していく必要性を議論した。

#### 重点目標②募集広報戦略新しい魅力を作り、世の動きにあった募集活動を実施

- ・学校全体として取り組む内容について、委員から意見がなされた。
  - ・学校全体の学生募集意識改革
  - ・研修を実施し一定の質以上の対応者を増やす
  - ・教職員全体の対応力アップ、環境面の整備
  - ・憧れを持つ学生スタッフの育成
  - ・資格所持者への入学特典
  - ・公式ホームページの全面改修

#### 重点目標③目標③教学マネジメント／学生の学びの質向上に特化

- ・教学面課題について、改めて認識を揃え主に以下の点に注力することとなった。
  - ・学生対応レベルを向上させる
  - ・学生の DP を評価できる仕組みを作る
  - ・コマシラバスを設計する

#### 2. 地域/産学連携について（谷村）

##### ①ちびっこ縁日について

- ・2025年7月に行われたイベントについて共有がなされた。
- ・参加者は約150名
- ・チャイルド社様など産業界とも連携したイベントとなった。

##### ②子育て広場について

- ・2025年6月から地域の親子向けに本校教員が企画した。
- ・毎回1～5組の親子が来校し、満足度も非常に高い。
- ・集客面での課題があるため、今後LINEを活用した施策なども行う予定。

##### ③NEO チャ祭について

- ・6年ぶりに開催した文化祭について報告がなされた。
- ・開催目的を楽しいイベントから、教育機会としての位置づけに変更した。
- ・来場者は約400名で、満足度も非常に高いものになった。
- ・来年も開催予定

	<p>3. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各委員から最後に一言ずつもらい散会となった。</li> <li>・今後の学校運営のため、東京都の補助金を狙う施策を検討すると良い。</li> <li>・学生募集については、SNS を上手く活用すると良い。</li> <li>・学校の価値を向上させるため、教員力をアップするのが良い。</li> <li>・通常の実習科目以外での実習もいつでも受け入れます。</li> </ul>
<p>そ の 他</p>	

<p>次回開催予定</p>	<p>2026年 3月予定</p>
---------------	-------------------